

働く人への投資

第1部 講演

新発田 龍史 氏

金融庁 総合政策局 組織戦略監理官

第2部 パネルディスカッション

知が融合する
創造の現場への投資

守屋 実 氏

株式会社守屋実事務所 代表

昼田 将司 氏

MIP株式会社 取締役

森本 紀行 氏

HCアセットマネジメント株式会社
代表取締役社長

進行：坂本 忠弘 氏

地域共創ネットワーク株式会社
代表取締役

第3部 パネルディスカッション

人への投資としての
企業年金の革新

古澤 知之 氏

金融庁 企画市場局 審議官(企業開示担当)

若杉 敬明 氏

ミシガン大学ロース・ビジネススクール
ミツイライフ金融研究センター 理事

玉木 伸介 氏

大妻女子大学短期大学部 教授

進行：橋本 あかね 氏

HCアセットマネジメント株式会社
常務取締役

創造を生む働き方改革と
創造を育む金融のあり方

日時 2019年 9月2日(月) 13:30～17:30(受付:13:00～)

会場 大手町フィナンシャルシティ
Conference Center ホール1・2

参加費無料

主催：株式会社日本政策投資銀行 HCアセットマネジメント株式会社
後援：株式会社日本経済新聞社
協賛：一般社団法人金融財政事情研究会 一般社団法人日本CFO協会
企画協力：地域共創ネットワーク株式会社



会場

大手町フィナンシャルシティ
Conference Center ホール1・2

東京都千代田区大手町一丁目9番7号
Tel: 03-6225-2661
http://www.dbj-r.jp/access.html

地下鉄をご利用の場合

- 東京メトロ丸ノ内線大手町駅[A1出口]からは、アトリウムエレベーター、エスカレーターにて3階カンファレンスセンターへお越しいただけます。
- 大手町駅[E1出口]側の東京サンケイビル経由からは、イーストエレベーター、エスカレーターにて地下1階または1階よりアトリウムエレベーター、エスカレーターにお乗り換えいただき、3階カンファレンスセンターへお越しいただけます。

お車をご利用の場合

- 日比谷通りを南方方面に向かって左折、もしくは、大名小路を北方方面に向かって左折し、1F車寄せまでお越し下さい。

お申し込み方法

お申し込みは、HCアセットマネジメント株式会社にて承っております。下記のいずれかの方法でお申し込み願います。席数に限りがありますので、ご希望に添えない場合がございます。予めご了承下さい。

こちらからお申し込み下さい

- ① <https://www.fromhc.com>
プロ投資家向け 資産運用情報サイト「fromHC」
- ② E-mail: info@fromhc.com
- ③ TEL: 03-6685-0683 (フォーラム事務局)
- ④ FAX: 03-6685-0686

※今後、フォーラム案内をご希望されない方は、誠にお手数ですが、事務局までお電話(03-6685-0683)か、E-mail(info@fromhc.com)にて、ご連絡をお願い致します。

個人情報の取り扱いについて

お預かりしました氏名、住所、法人・団体名、部署・役職名、同所在地、電話番号、FAX番号、Eメールアドレスといった個人情報につきましては、株式会社日本政策投資銀行及びHCアセットマネジメント株式会社が、以下の目的のため、個人データとして共同で利用します。個人データの管理責任者は、HCアセットマネジメント株式会社となります。個人情報の取り扱いにつきましては、HCアセットマネジメント株式会社の「プライバシーポリシー」(<https://www.hcax.com/policy/privacy.html>)をご覧ください。

【目的】

- 本フォーラムの円滑な運営のため
- 本フォーラムのパネリストなどの関係者に参加者名簿として提供するため
- 投融資業務、各種金融商品やサービス等に関するご提案やご案内、研究や開発、フォーラム、セミナーのご案内、ご紹介等を行うため

HCアセットマネジメント株式会社
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-11 Tel.03-6685-0681 Fax.03-6685-0686
<https://www.hcax.com>

働く人への投資

創造を生む働き方改革と
創造を育む金融のあり方

産業とは人の活動であり、産業の担い手が人である以上、産業金融は究極的には人への投資になります。特に、創業への投資は、新規企業への投資という形態をとっていても、実質的には起業する人への投資です。ならば、企業という伝統的な枠組みによらずとも、起業する人への投資には全く新しい方法があり得るのではないのでしょうか。

起業は創造であり、創造は、個人から生まれ、複数の創造が融合するときに事業として芽生え、金融が適切に機能することで育ち、適切な時期に一気に大きな追加金融の取り組みがなされるときに花開くのだとしたら、金融はどのような形態をとるべきなのでしょう。

雇用の質が企業の競争力を規定します。企業年金は、従業員の老後生活を保障することにより、その企業への参画意識と就労意欲を高めるものですから、企業年金資産は、人への投資の結果として累積したものであり、高められた人材価値の反映でもあります。では、その管理運用は、いかにあるべきでしょうか。

今回は、産業の成長を支える人への投資のあり方について、多様な形態と多様な意味を考えます。

主 催 者

第8回
産業金融
フォーラム

第1部 講演	第2部 パネルディスカッション	第3部 パネルディスカッション	閉会挨拶					
新発田 龍史 氏 金融庁 総合政策局 組織戦略監理官 金融庁の組織文化や人事制度の改革に取り組むとともに、人材育成を担当。1993年大蔵省(現財務省)入省。大臣官房、銀行局、金融企画局、主税局、金融庁監督局、総務企画局、国際協力銀行ロンドン駐在員事務所等を経て、2017年7月より現職。1993年東京大学法学部卒業、1997年コロンビア大学国際関係・公共政策大学院修了。 (略歴全て、2019年6月現在)	守屋 実氏 株式会社守屋実事務所 代表 1992年にミスミ入社、新規事業開発に従事。2002年に新規事業の専門会社エムアウトを、ミスミ創業者の田口氏と創業、複数の事業の立上げと売却を実施。2010年に守屋実事務所を設立。新規事業創出の専門家として活動。ラスクル、ケアプロなど、複数のベンチャーの創業に参画。博報堂、JAXA、JR東日本スタートアップなどのアドバイザー、内閣府の有識者委員、山东省の人工智能高档顧問を歴任。2018年にプティックス、ラスクル、2か月連続上場。	昼田 将司氏 MIP株式会社 取締役 1999年に近鉄エクスプレス入社後、2004年にシンガポールの独立系船舶ブローカー、2007年にシンガポールにあるギリシャ系船舶ファンド会社と2度の転職を経て、2010年に独立し、船舶スクラップファンドの組成や、インドネシアでの船舶スクラップの事業を展開。2016年に日本帰国後、MIPを設立。2017年第二種金融商品取引業者、2018年貸金業者の登録。日本の船舶投資の多様性の発展を目指す。同志社大学法学部卒業。	森本 紀行氏 HCアセットマネジメント株式会社 代表取締役社長 三井生命(現大樹生命)のファンドマネジャーを経て、1990年1月ワイアット(現ウィリス・タワースワトソン)に入社。日本初の事業として、年金基金等の機関投資家向け投資コンサルティング事業を立ち上げる。2002年11月、HCアセットマネジメントを設立、全世界の投資機会を発掘し、専門家に運用委託するという、新しいタイプの資産運用事業を始める。東京大学文学部哲学科卒。	古澤 知之氏 金融庁 企画市場局 審議官(企業開示担当) 1986年大蔵省(現財務省)入省。財務省大臣官房総合政策課政策調整室長、国際局為替市場課長を経て、2010年金融庁総務企画局企業開示課長、2011年市場課長、2013年政策課長、2015年監督局審議官(官房担当)、2016年総務企画局審議官(企業開示担当)を歴任。2018年より現職。東京大学法学部卒業。	若杉 敬明氏 ミシガン大学ロース・ビジネススクール ミツイライフ金融研究センター 理事 横浜市立大学商学部助教授、東北大学経済学部助教授、東京大学大学院経済学研究科教授、東京経済大学経営学部教授を歴任。東京大学在籍中の1990年より現職を兼任。専門はファイナンス。証券取引審議会、情報通信行政・社会保障審議会、国民生活審議会等の前委員。リコー、日本水産の前社外取締役、JFEホールディングス、NTTコムの前監査役。著書に「企業財務」「入門ファイナンス」等がある。	玉木 伸介氏 大妻女子大学短期大学部 教授 1979年東京大学経済学部卒業後、日本銀行入行。企画局、情報サービス局広報課長等を経て、2001年、総合研究開発機構(NIRA)に outward、公的年金積立金の運用の研究に従事。2004年、預金保険機構に outward、実務の傍ら、金融システムの安定について研究。2009年、年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF) outward。2011年4月より現職。社会保険審議会「年金財政における経済前提に関する専門委員会」委員。	橋本 あかね氏 HCアセットマネジメント株式会社 常務取締役 東京銀行(現三菱UFJ銀行)を経て、1999年4月ワトソンワイアット(現ウィリス・タワースワトソン)に入社、資産運用ビジネスに関するコンサルティング業務に従事した後、2003年2月HCアセットマネジメントに創業メンバーとして参画。機関投資家向けの資産運用と顧客サービスに携わり、2009年9月より常務取締役として同社の経営の中核を担う。東京大学経済学部経済学科卒業。	地下 誠二氏 株式会社日本政策投資銀行 取締役常務執行役員 1986年4月日本開発銀行(現日本政策投資銀行)入行。2010年6月特命チーム部長兼経営企画部担当部長、2011年12月執行役員(特命担当)兼経営企画部担当部長兼特命チーム部長、2013年6月執行役員経営企画部長を歴任。2015年6月常務執行役員、2018年6月取締役常務執行役員就任、現在に至る。東京大学法学部卒業。